

「人・食・味を豊に」



Yutaka Foods Report

第84期報告書

2023年4月1日⇒2024年3月31日

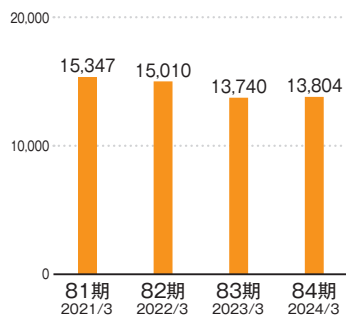


証券コード No.2806

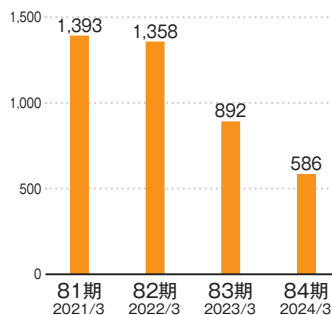


決算ハイライト

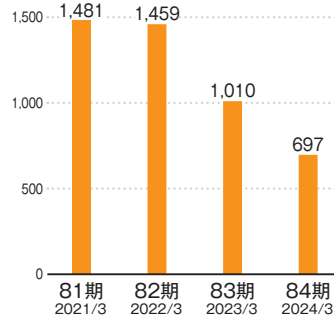
売上高 (単位:百万円)



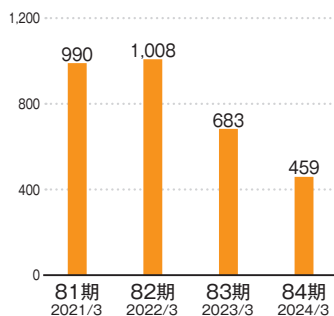
営業利益 (単位:百万円)



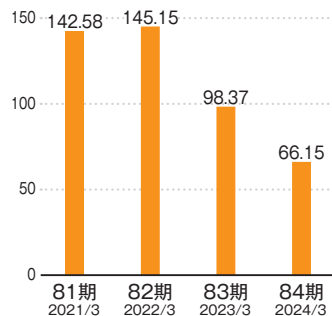
経常利益 (単位:百万円)



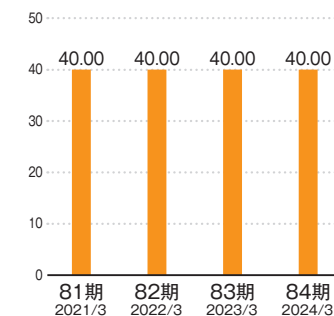
当期純利益 (単位:百万円)



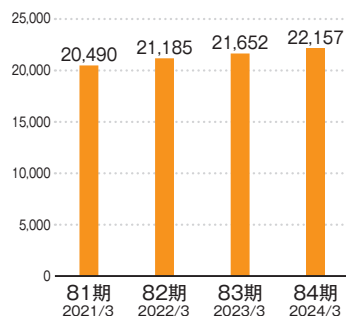
1株当たり当期純利益 (単位:円)



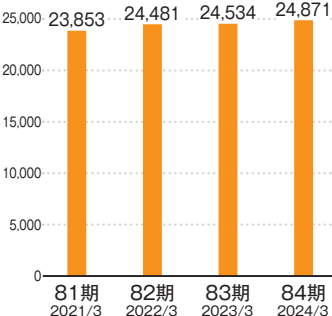
1株当たり配当金 (単位:円)



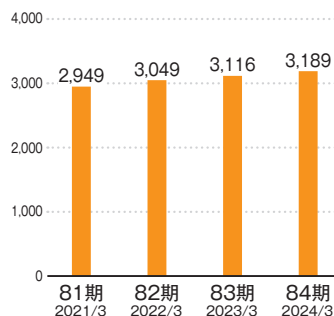
純資産 (単位:百万円)



総資産 (単位:百万円)



1株当たり純資産 (単位:円)



株主の皆様へ

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第84期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2024年6月

代表取締役社長

橋本 淳

当事業年度の概況

当事業年度におけるわが国経済は、円安の進行やウクライナ、中東情勢等に起因した物価上昇、加えて日本の金利上昇気配の高まりもあり、依然として国内景気の先行きは不透明な状況であります。

食品業界におきましては、消費者の購買行動が経済活動の正常化により戻った一方、物価の高騰等を背景に生活防衛意識はさらに強まり、低価格志向が続きました。また、円安等による原材料やエネルギー価格の上昇、労働環境の変化等により、依然として事業を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社は独自技術からの新たな

食文化の創造を基本戦略とし、取引先への積極的な商品提案、開発体制の強化とともに、最適な設備投資と業務の効率化・適正な生産体制を図り、経営効率の向上と利益目標の達成に取り組んでまいりました。

この結果、当事業年度の経営成績は、売上高は13,804百万円と前年同期と比べ64百万円（0.5%）の増収となり、営業利益は586百万円と前年同期と比べ306百万円（34.3%）、経常利益は697百万円と前年同期と比べ312百万円（30.9%）、当期純利益は459百万円と前年同期と比べ223百万円（32.8%）の減益となりました。

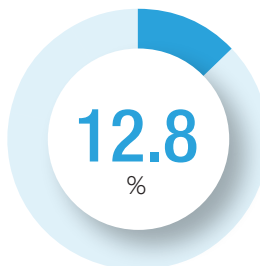
セグメント別の概要

チルド食品部門

チルド食品部門は、受託が低調に推移し、売上高は1,763百万円と前年同期と比べ16百万円(0.9%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は215百万円と前年同期と比べ89百万円(29.2%)の減益となりました。

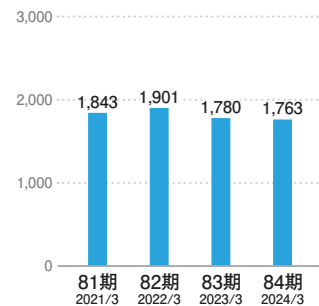


売上構成比



セグメント売上高

(単位:百万円)

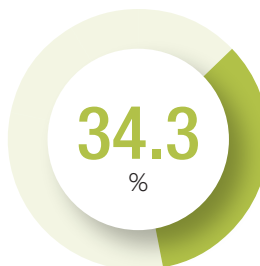


粉 体 部 門

粉体部門は、顆粒製品の受託が伸び、売上高は4,731百万円と前年同期と比べ744百万円(18.7%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は242百万円と前年同期と比べ84百万円(53.9%)の増益となりました。

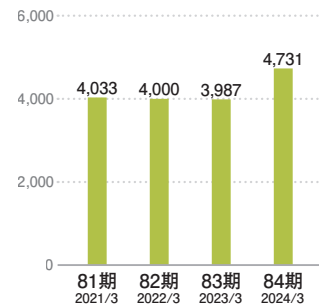


売上構成比



セグメント売上高

(単位:百万円)



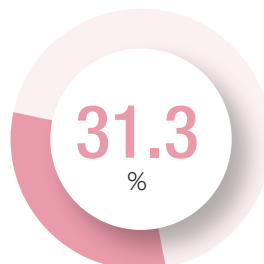
セグメント別の概要

液体部門

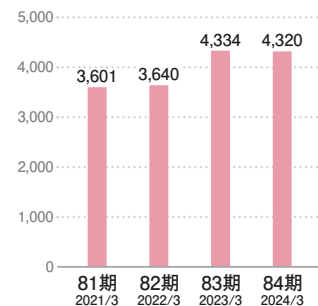
液体部門は、受託数の減少及び原材料高騰の影響が大きく、売上高は4,320百万円と前年同期と比べ14百万円(0.3%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は51百万円と前年同期と比べ181百万円(77.8%)の減益となりました。



売上構成比



セグメント売上高 (単位:百万円)

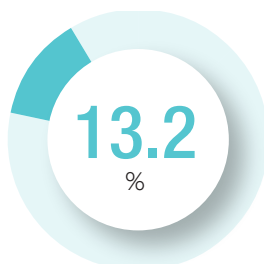


即席麺部門

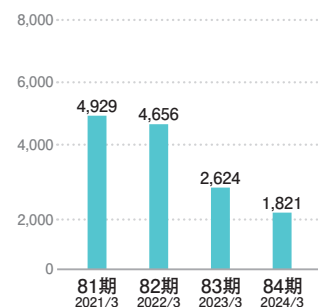
即席麺部門は、カップ麺の受託が減少し、売上高は1,821百万円と前年同期と比べ803百万円(30.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は61百万円と前年同期と比べ121百万円(66.3%)の減益となりました。



売上構成比



セグメント売上高 (単位:百万円)

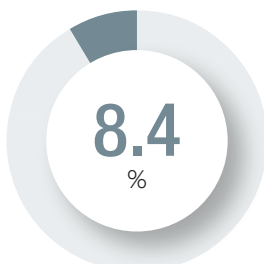


その他部門

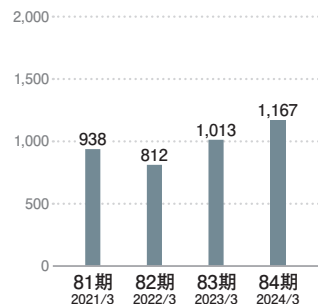


その他は、水産物の取扱量が増加し、売上高は1,167百万円と前年同期と比べ153百万円(15.2%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は14百万円と前年同期と比べ0百万円(4.4%)の増益となりました。

売上構成比



セグメント売上高 (単位:百万円)

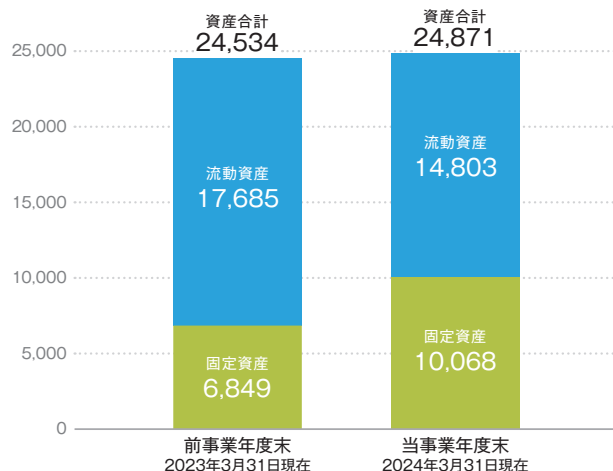


※第82期の期首から、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。
なお、第81期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

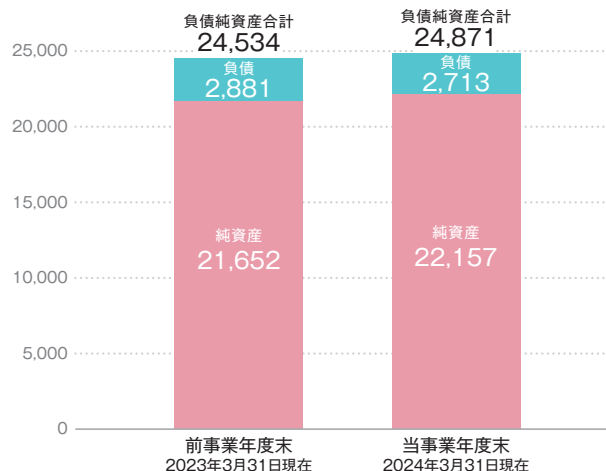
決算の概要

貸借対照表の概要

(単位:百万円)



(単位:百万円)



財政状態について

当事業年度末における資産の部は24,871百万円となり、前事業年度末と比べ336百万円増加しました。これは主に、建物(純額)が123百万円、構築物(純額)が236百万円、機械及び装置(純額)が250百万円、建設仮勘定が2,329百万円、投資有価証券が412百万円増加し、現金及び預金が3,056百万円減少したことによるものであります。

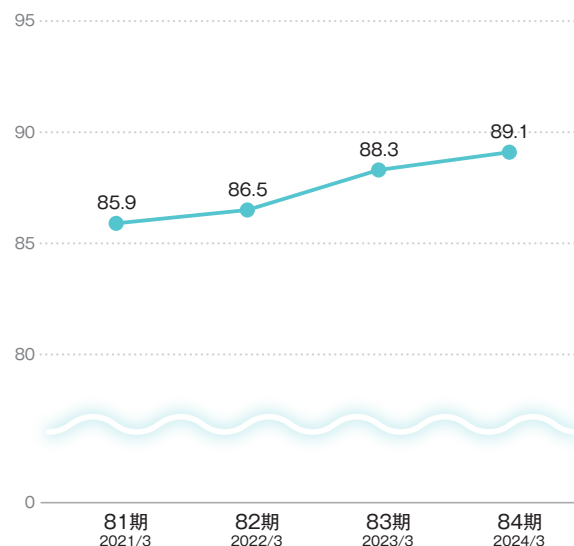
負債の部は2,713百万円となり、前事業年度末と比べ168百万円減少しました。これは主に、未払費用が36百万円、未払法人税等が18百万円増加し、買掛金が54百万円、未払金が171百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は22,157百万円となり、前事業年度末と比べ504百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が181百万円、その他有価証券評価差額金が323百万円増加したことによるものであります。

この結果、当事業年度末の自己資本比率は89.1%(前事業年度末は88.3%)、1株当たり純資産は3,189円19銭(前事業年度末は3,116円45銭)となりました。

自己資本比率の推移

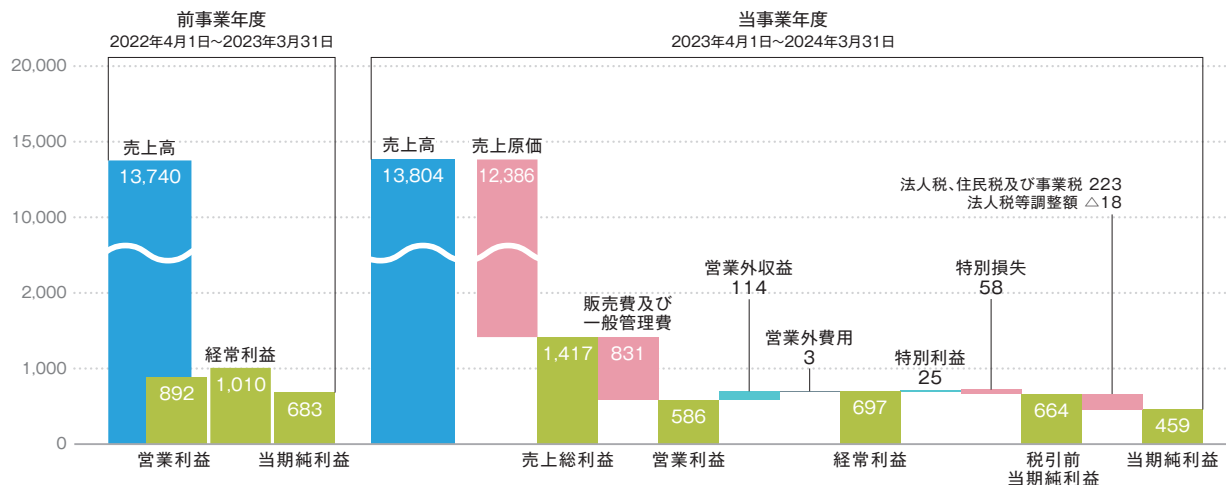
(単位:%)



決算の概要

損益計算書の概要

(単位:百万円)

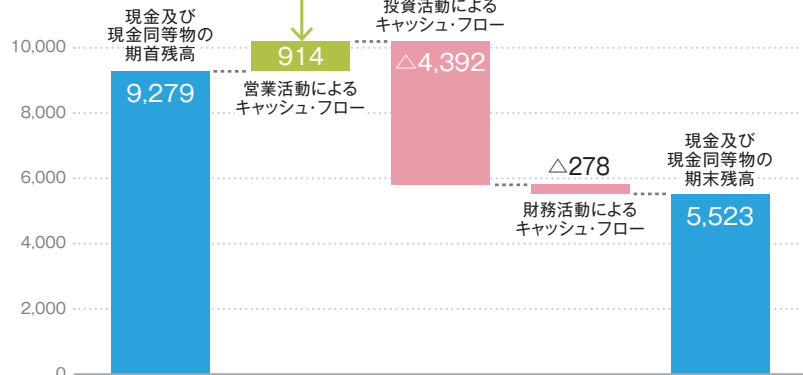


キャッシュ・フロー計算書の概要

当事業年度

2023年4月1日～2024年3月31日

(単位:百万円)



営業活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度において営業活動により得られた資金は914百万円となり、前年同期と比べ146百万円(13.8%)の減少となりました。得られた資金の主な要因は、税引前当期純利益664百万円及び減価償却費599百万円による資金の増加と法人税等の支払額204百万円による資金の減少であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は4,392百万円となり、前年同期と比べ3,658百万円(498.5%)の増加となりました。使用した資金の主な要因は、有形固定資産の取得による支出3,717百万円であります。

「だし取り職人」シリーズ

ご家庭のお好みに合わせて使い分けられる万能だしシリーズです。
だしパックをそのまま煮出すだけで簡単に本格和風だしがでかかります。



だし取り職人

おすすめレシピ

炊き込み 御飯



お米3合に対して本品2袋を目安に他の材料とともにだしパックごと炊飯器にいれ、炊飯してください。

会社概要

当社の概要

創 立	1944年10月21日
資 本 金	1,160百万円
本 社	〒470 - 2395 愛知県知多郡武豊町字川脇34番地の1
電 話	0569 - 72 - 1231 (代表)
主 要 な 事 業 内 容	・ 市販用及び業務用の液体及び粉体等の製造販売 及び受託製造 ・ マルちゃん製品の液体、粉体、チルド食品及び 即席麺等の受託製造

<https://www.yutakafoods.co.jp>

ユタカフーズ

検 索

役 員

代表取締役社長	橋 本 淳
取 締 役	山 本 芳 明
取 締 役	大 茂 為 継
取 締 役	日 野 恵 美 子
常 勤 監 査 役	奥 田 裕 治
監 査 役	花 井 謙 造
監 査 役	中 野 晴 之

(2024年6月26日現在)

事業所・工場

鳥取営業所/鳥取工場



東京営業所

本 社/本社工場



株式情報

(2024年3月31日現在)

株式の状況

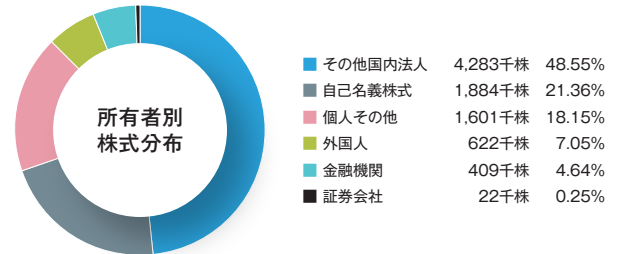
発行可能株式総数	35,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式1,884,481株を除く)	6,947,830株
株主数	2,599名
単元株式数	100株

大株主

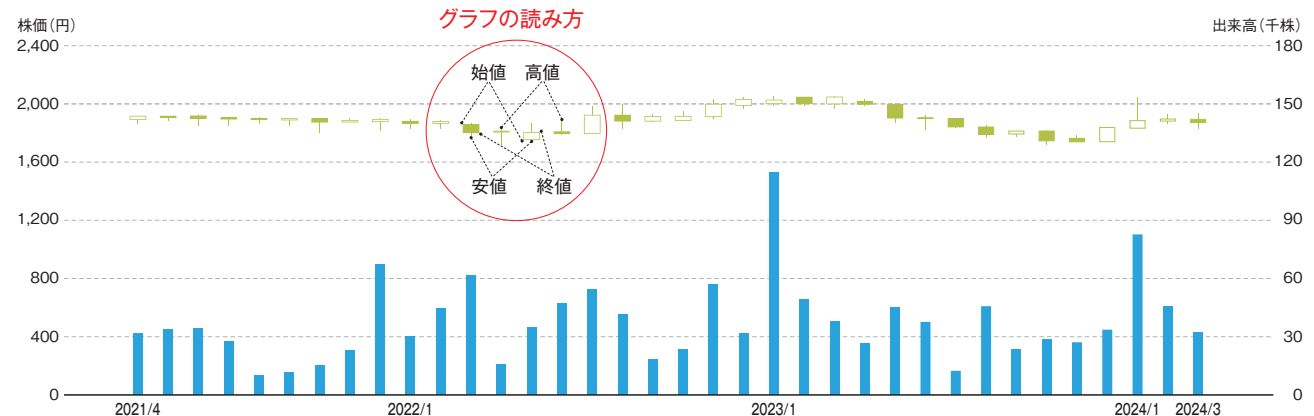
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東洋水産株式会社	3,533	50.86
VASANTA MASTER FUND PTE. LTD.	333	4.79
MSIP CLIENT SECURITIES	226	3.25
株式会社榎本武平商店	210	3.02
ユタカフーズ従業員持株会	202	2.92
株式会社愛知銀行	85	1.22
大樹生命保険株式会社	80	1.15
焼津水産化学工業株式会社	76	1.09
知多信用金庫	74	1.06
株式会社三井住友銀行	61	0.88

(注) 持株比率は自己株式(1,884,481株)を控除して計算しております。

株式の分布



株価・出来高の推移



株式情報

株主優待のご案内

毎年3月末日現在の株主名簿に記載された100株以上所有の株主様へ、株主優待として自社製品を贈呈しております。

100株以上500株未満 所有の株主様	800円相当 の自社製品
500株以上1,000株未満 所有の株主様	1,500円相当 の自社製品
1,000株以上3,000株未満 所有の株主様	2,500円相当 の自社製品
3,000株以上 所有の株主様	4,000円相当 の自社製品

2,500円相当の自社製品詰め合わせ例



株式に関するお知らせ

☀ 単元未満株式の買取について

単元未満株式(100株に満たない株式)の買取を請求することができます。

当社では単元未満株式を買い取らせていただく「買取制度」をご利用いただけます。

買取制度

例) …当社株式を120株保有の場合



☀ 配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株式に関するお手続き等について

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
株主名簿記載事項の変更 商号・氏名、住所、代理人選任、変更など	口座を開設した証券会社にお問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031 (フリーダイヤル)
単元未満株式の買取請求 その他お手続きに関する事項		
未払い配当金	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031 (フリーダイヤル)	

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
[基準日] 定時株主総会・期末配当中間配当	毎年3月31日 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先（電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。